平成22年11月5日

各 位

上場会社名　アンドール株式会社
代表者　代表取締役 笹淵裕司
（コード番号　4640）
問合せ先責任者　管理部長 杉山賢太郎
（TEL　03-3243-1711）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、22年5月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	770	22	21	15	2.90
今回発表予想(B)	872	22	27	52	10.10
増減額(B-A)	102	0	6	37	
増減率(%)	13.3	1.8	33.3	248.7	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成22年3月期第2四半期）	653	△117	△35	20	3.97

平成23年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	360	12	10	8	1.54
今回発表予想(B)	399	12	13	33	6.45
増減額(B-A)	39	0	3	25	
増減率(%)	11.0	1.6	31.1	317.8	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成22年3月期第2四半期）	413	△52	△16	9	1.87

修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高は、当社のプロダクツ事業において、利益率の高い自社開発ソフトの売上高が順調に推移し、エンジニアリングサービス事業においても、首都圏を中心に売上高の回復が見られ当初予想を上回る見込みであります。
利益面においては、エンジニアリングサービス事業で地方拠点の計画差異が生じたものの、プロダクツ事業及びエンジニアリングサービス事業の子会社2社が堅調であったため、営業利益は当初予想並となる見込みであります。
四半期純利益につきましては、事業業績に応じた人件費コストの見直し等により、当初予想を上回る見込みであります。
なお、通期の連結及び個別の業績予想は、主たる顧客である製造業の業況が先行不透明であることにより修正は行いません。
本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上